



Bayer

芝草通信

“ 除草剤の作用機構一覧 ”

除草剤を作用機構別に分類しました

HRAC 分類	作用機構	化学グループ	有効成分	商品名(例)
A	アセチルCoAカルボキシラーゼ (ACCase) 阻害	アリルオキシプロピオン酸 エステル (FOPs)	メタミホップ	ユニホップ
			フルアジホップ P	ワンサイド P
B	アセト乳酸合成酵素 (ALS) 阻害	イミダゾリノン	イマザキン	オフIIの一部
		スルホニルウレア	クロリムロンエチル	アトラクティブ
			シクロスルフアムロン	ダブルアップ
			エトキシスルフロン	グラッチェ
			フラザスルフロン	シバゲン
			ホラムスルフロン	トリビュート
			ハロスルフロンメチル	インプール
			イマゾスルフロン	ロンセイバー
			ヨードスルフロンメチルナトリウム塩	デスティニー
			メトスルフロンメチル	サーベル
			フルセトスルフロン	ブロードケア
			ピラゾスルフロンエチル	アグリーン
			リムスルフロン	ハーレイ
			トリフロキシスルフロンナトリウム塩	モニュメント
		トリアゾロピリミジン	フロラスラム	ターザインプロの一部
C1	光合成(光化学系II)阻害	ピリダジノン	PAC(クロリダゾン)	レナバックの一部
		トリアジン	アトラジン	アルテミストの一部
			シアナジン	グラメックス
			CAT (シマジン)	シマジン
		トリアゾリノン	アミカルバゾン	アミカル
C3	光合成(光化学系II)阻害	ウラシル	レナシル	レンザー
D	光化学系I電子変換	ベンゾチアジアジノン	ベンタゾン	バサグランターフ
E	プロトポルフィリノーゲン酸化 酵素(PPO)阻害	その他	ACN (キノクラミン)	キレダー
		N-フェニルフタルイミド	クロルフタリム	ダイヤモンド
		オキサジアゾール	オキサジアルギル	フェナックス
		フェニルピラゾール	ピラフルフェンエチル	芝用エコパート
F2	白化:4-ヒドロキシフェニルビルビン酸 ジオキシゲナーゼ酵素(4-HPPD)阻害	トリアゾリノン	カルフェントラゾンエチル	タスク 39
H	グルタミン合成酵素阻害	ホスフィン酸	グリホシネート	バスタ
I	DHP(ジヒドロプロテイン酸)合成阻害	カーバメート(DHP阻害)	アシュラム	アージラン

HRAC 分類	作用機構	化学グループ	有効成分	商品名(例)
K1	微小管重合阻害	ベンズアミド(微小管重合阻害)	プロピザミド	カーブ
		ジニトロアニリン	オリザリン	ウィードロック
			ペンディメタリン	ウェイアップ
			プロジアミン	クサブロック
		ホスホロアミデート	ブタミホス	タフラー
		ピリジン	ジチオビル	ディクトラン
K2	有糸分裂/微小管形成阻害	カーバメート(有糸分裂阻害)	IPC(クロルプロファミン)	プロバインド
K3	VLFCFA(長鎖脂肪酸)の阻害 (細胞分裂阻害)	アセトアミド	ナプロバミド	クサレス
		クロロアセトアミド(V1)	アラクロール	ハブーン
		クロロアセトアミド(V2)	S-メトラクロール	シバッチ
		超長鎖脂肪酸阻害剤	ピロキサスルホン	ソリスト
		その他(VLCFAの阻害)	フェノキサスルホン	スパーダ
			カフェンストロール	ラポスト
		オキシアセトアミド	フルフェナセット	ティアラ
L	細胞壁(セルロース)合成阻害	ベンズアミド(細胞壁合成阻害)	イソキサベン	ターザインプロの一部
		ニトリル(細胞壁合成阻害)	DCBN(クロルチアミド)	グラスダン
			DBN(ジクロベニル)	カソロン
		トリアゾロカルボキサミド	フルボキサム	コンクルード
		アルキルアジン	トリアジフラム	イデトップ
			インダジフラム	スペクタクル
N	脂質合成阻害(非ACCase阻害)	ベンゾフラン	ベンフレセート	フルスロット
O	インドール酢酸用活性 (合成オーキシシン)	安息香酸(合成オーキシシン)	MDBAカリウム塩	アシュラスターの一部
		フェノキシカルボン酸	2,4-PAジメチルアミン塩	2,4-D アミン塩
			MCPAイソプロピルアミン塩	プラスコン M
			MCPP(メコプロップ)	トリメック Fの一部
			メコプロップPカリウム	一本締
			MCPPカリウム塩	MCPP 液剤
			MCPAナトリウム塩	MCP ソーダ塩
		ピリジンカルボン酸	トリクロピル	ザイトロン
Z	不明		クミルロン	マックワン
			エトベンザニド	アビシテム
			オキサジクロモホン	フルハウス
			ビリプチカルブ	エイゲン
			エンドタールニカリウム塩	エンドタール K
			メチオゾリン	ポアキュア

HRACコード表日本版(2018年12月)を参考に改変

HRACコードBのスルホニルウレア剤は、スズメノカタビラやヒメクグなど難防除雑草において、低感受性や抵抗性の発達が報告されています。

同系統の除草剤を連用しないように、ご注意ください。



Bayer



LINE
公式アカウント

タイムリーな芝草管理情報を配信中!

- 1 LINEの「ホーム」から右上のアイコン をタップ。
- 2 右記のQRコードを読み取って、友だち追加!

